

御小 家庭学習の手引き

主体的に学ぶ力を育む

家庭学習は、授業で学んだことを本当に理解したのかを確かめたり、知識を定着させたりするために必要不可欠です。小学校のうちに「自分がどれだけ理解できているか」を自分で振り返り、自ら考えて実践する力（**自己調整力**）を身につけることが、将来の大きな成長の土台となります。

漢字や計算を何度も練習して定着を目指したり、自分の興味のあることを調べたりするなど、何のためにその学習をするのかを考えながら自分をみがく「みがき学習」を目指します。

1. 学習習慣をつける

「帰宅したら、まず宿題」を
ルーティーンに！

1・2年生 20分 × 5日

3・4年生 40分 × 5日

5・6年生 60分 × 5日

2. 漢字・算数は毎日

漢字と算数は、毎日の反復が定着の鍵です。どちらも欠かさず学習する習慣を大切にしましょう。

3. 丸つけ・分析

「なぜ間違えたのか」という原因まで分析し、すぐに直すことが「主体的に学ぶ力」を育てます。

みがき学習の参考例

国語

- 音読、視写、語句調べ / 読書感想
- 授業の予習復習、まとめ / テスト直し
- 季節の言葉集め / 漢字の書き順

算数

- 教科書の問題、百マス計算 / 予習復習
- 自分で問題を作って解く / テスト直し
- 身の回りの形探し / 生活の中の計算

探究

- 図鑑や地球儀で調べる / 新聞の感想
- 自然観察、施設見学 / 家の仕事の記録
- 古文、詩歌の暗唱 / 地域の歴史調べ

その他

- 実験や観察 / 地図記号や歴史人物調べ
- 授業の要点まとめ / 目標設定
- 自分の住む街のおすすめマップ作成

一人ひとりのペースに合わせて、温かい励ましをお願いいたします。
毎日の家庭学習の見届けもお願いします。